



地域で見守る子どもたちの「食」
地場野菜で絶品グルメ
 春はたけのこ掘りをしてたけのこご飯に、夏のお泊り会では夏野菜たつぷりの串焼きに、秋にはさつま芋掘りをしてスイートポテトに、冬はみかん狩りも楽しませてもらっています。

いちごの会



未来につなげる SDGs

多世代がともに支え合う、こもれびのようなやさしいあたたかさのある「共生のまち」を目指して高齢者の自立支援活動や子育て支援活動のなかから、地域の円滑・円満なコミュニティをつくり上げることが、私たちの役割です。



出張公演「いちご劇場」

いちご保育園の子どもたちが電車に乗ってこもれび千早に「エルマーのぼうけん」と「アリババとかいぞくたち」の舞台をお届けしました。

その後、入居者の方々から折り紙のお花の贈り物が届いたので、保育園に飾っています。



令和4年にいちごの会が家主となった「こもれび清瀬」でいちご農園を始めました。4月末にとうもろこし、にんじん、だいこん、ブルーベリーを植え、水やりを管理人さんをお願いしたり住人の方にも野菜の成長を見守っていただいたり交流を続けています。また、大根を抜くときに葉っぱに触れるとチクチクしてなかなか抜けなかったこと、にんじんの葉っぱが食べられることなど農作業を通して色々発見できました。そして、子どもたちの背丈よりも大きく育ったとうもろこしは、夏のお泊り会で鉄板焼きにさせていただくことができました。その後、とうもろこしの皮を活用して格子編みでマイコースターを作りました。



介護のこと、子育てのこと、住宅のこと、生活の不安や心配など
お気軽にご相談下さい



特定非営利活動法人(NPO 法人)

(秘密厳守・相談無料)

いちごの会 TEL 042-476-4115

編集後記

今の時代「アナログなんて非効率・こと思うようなことが、実は魅力あるヒト・モノ・コトにつながるのではないかと感じるこの頃です。

編集担当 N